# 返還誓約書の署名・押印・印字の訂正方法

### 【印字・署名の訂正・印字された人を変更する場合】

- 連帯保証人・保証人欄を訂正(変更)する場合は、訂正(変更)する 簡所を二重線で削除し、訂正(変更)した人が押印欄に押印した実 印を訂正印として二重線の上に押印してください。
- ・奨学生本人、親権者(2)、本人以外の連絡先欄を訂正(変更)する 場合は、訂正(変更)する箇所を二重線で削除してください。訂正 印は不要です。
- ※署名の一部訂正は不可です。
- ・印字: 直近の余白に正しい情報を記入してください。
- 署名:署名可能な欄内に再度署名してください。

① > ② > ③(署名欄の直近が優先)



### 【あなた(奨学生本人)の改氏名】

- ・印字された氏名・フリガナを二重線で削除し、直近の余白 に正しい氏名・フリガナを記入してください。
- 改氏名後(訂正後)の氏名で署名してください。
- •学校に申し出て「改氏名届(所定の用紙)」を学校から受け取り、記入後 に学校に提出してください。
- ※改氏名・フリガナ訂正は、届出の金融機関で振込口座の改氏名・訂正 の手続きも必要になり、同時に行わない場合は氏名不一致で振込がで きない場合があるので注意してください。

返還誓約書の印字内容に訂正・追加がある場合は、返還誓約書に直接書き込んだうえで、 「返還誓約書記載事項訂正届」(様式25)を添付してください。

⇒本ダイジェスト版の『返還誓約書記載事項訂正届(様式25)の記入例』(12ページ)を 参照してください。

### 例)保証人勤務先電話番号の入力漏れ

→空白部分に直接記入→「返還誓約書記載事項訂正届」 (様式25)を記入し、添付。

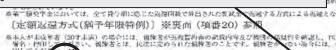
#### 【連帯保証人・保証人の押印(実印)の訂正】

**分在提** 

4月 1日

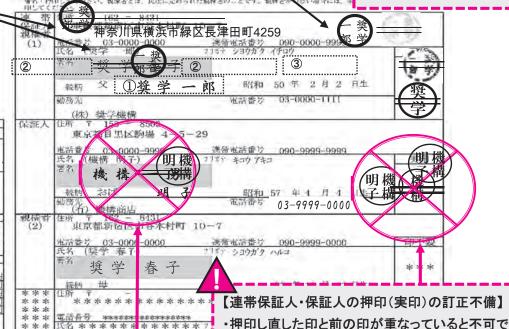
0

二重線で削除し、その直近かつ当該者欄内に押印(実印)して ください。



## 【修正時の注意】

- ・紙貼り、修正液、字消し等を 使用しての修正は不可です。
- なぞり書きは不可です。



- 押印し直した印と前の印が重なっていると不可です。
- ・押印し直した印に二重線がかかっていると不可です。

#### 【印字・署名の訂正不備】 • 連帶保証人

- ・【連帯保証人・保証人】 訂正印相違は不可です(訂正した人の 実印で訂正してください)。
- 署名の一部訂正は不可です(署名の訂正は、全て訂正してください)。

正)【本人、親権者、本人以外の連絡先】 機構一男

機構明子

正)【連帯保証人・保証人】



機構明子